

保険適用の部分入れ歯

入れ歯を安定させるために、
金属のバネを歯にひっかけます。
バネをひっかけた歯に負担がかかる
デメリットがあります。
窓口負担額は約¥5000～¥10000
です。（上下どちらか片方、3割負担の場合）



保険適用外の部分入れ歯

バネがなく目立たないため入れ歯とは
気づかれないことが多いです。特別な
素材を使用し、軽量で弾力があり、
保険の部分入れ歯に比べてフィット感が
良いのが特徴です。
欠損数により、負担金は約15万円～
20万円です。（上下どちらか片方のみ）
補強のために金属を使用することも
ございます。



その他の義歯

- ★歯ぐきにあたる部分にやわらかいものを張り付けるソフト加工
 - ★白いバネを使用した部分入れ歯
 - ★強く弾力のあるものが噛み切ることができる人工歯
- など、ご相談させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

保険適用の総入れ歯



歯ぐきにあたる部分が分厚いプラスチック
の為食事の味がわかりづらく熱伝導があり
ません。違和感が強いことがデメリットです。
窓口負担額は約¥12000です。
（上下どちらか片方のみ、3割負担の場合）

保険適用外の総入れ歯

上あごに当たる部分が金属で出来た
総入れ歯です。

金属にすることで入れ歯を薄くすることが
できるので、保険のものよりも

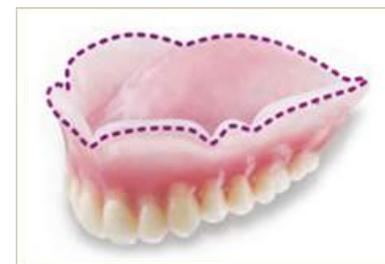
- ①しゃべりやすく違和感が少ない。
- ②熱を通すので、熱いものを熱くおいしく
食べることができる。

などの特徴があります。

使用する金属によりますが、負担金は約30万～40万です。
（上下どちらか片方のみ）



白いバネ（クラスプ）



ソフト加工